令和２年１１月２０日

生徒・保護者の皆様

銚子市立銚子高等学校
校　長　　宮内　輝久

修学旅行の実施について（御礼）

暮秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、１１月１日から４日までの４日間にわたる修学旅行を無事終了することができました。通常であれば、修学旅行最終日をもって終了ということになるのですが、今年度は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、実施後２週間を健康観察期間と設定して、旅行後の学校生活においても、修学旅行を起因とした感染防止に最新の注意を払って参りました。お陰様で、今日まで一人の感染者も出すことなくその期間を満了することができました。

修学旅行の実施にあたり、感染防止に取り組んでくれた２年次生徒及び保護者の皆様、そして他年次の生徒、教職員の協力のもとで、「チーム市銚」として実施できたことについて、心より感謝申し上げます。

刻々と変化するコロナ禍の状況の中、安全でかつ有意義な修学旅行となるよう、楽しく一生の思い出となるような時間を過ごせるようにと、保護者の皆様とも相談会を実施させていただき、東京駅までのバス輸送やクラス別及び班別行動の行程など、何度も変更を加えながら、ようやく実施につながりました。様々な制約の中での実施ではありましたが、生徒たちは、広島での平和学習や京都の文化に触れるなど、それぞれの活動に精一杯取り組んでくれたことを大変うれしく思います。

旅行中も生徒たちは、しっかりと感染防止対策を怠らず、無事帰ってきたという成功体験は、これからの「ウィズ・コロナ」の時代を生きる子どもたちにとって、きっと大きなプラスになったと考えます。先日、解団式を行いましたが、今後は、この成功体験を活かし、１年後の進路決定に向けて、有意義な学校生活を送っていただきたいと思います。

保護者の皆様には、修学旅行の実施に向けいろいろと、ご準備等ご支援をいただき本当にありがとうございました。本校教職員一同、深く感謝いたします。

報道等では、全国の新型コロナウイルスの感染者が連日過去最多となるなど、感染の拡大が懸念される状態であります。今後も、本校からは一人も感染者が出ないように、マスクの着用や手指の消毒、換気やソーシャルディスタンスの確保等、「新しい生活様式」を意識して、感染防止対策をしっかりと心掛けるように指導してまいりますので、引き続きご家庭でもご指導の程、よろしくお願いいたします。